会場近辺 MAP



大会受付・開会式・環境シンポジウム・表彰式・閉会式

アミューズメント佐渡(佐渡中央文化会館)

【所在地】〒952-1324 新潟県佐渡市中原234-1

[TEL]0259-52-2001

【アクセス】佐渡汽船両津港からバス「本線相川行き」で約40分 →「佐和田バスステーション」下車、徒歩5分

大会スタート地点

佐和田海水浴場

【所在地】〒952-1314 新潟県佐渡市河原田本町

【アクセス】

<お車で>

佐渡汽船両津港から約30分/佐渡汽船小木港から約40分 <公共交通機関で>

佐渡汽船両津港から路線バス「本線相川行き」で約40分



佐渡地方の気象情報(協力:株式会社ウェザーニューズ)

大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど気象情報をご案内しています。 http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=sado





[お問い合わせ] SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内) 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 TEL 06-6531-5524 FAX 06-6531-5536

אדרישיתישיתי http://www.seatosummit.jp



6/25-26

S A D O O 新潟

新潟県佐渡市(モンベル フレンドアイランド佐渡)

大会プログラム













主催/佐渡市、佐渡SEA TO SUMMIT。実行委員会(事務局:一般財団法人 佐渡市スポーツ協会)

後援/観光庁、環境省関東地方環境事務所、新潟県











SEA TO SUMMIT 連絡協議会理事長 モンベルグループ代表 **辰野勇**

この度、佐渡市を始めとした関係各位の協力のもとに、第2回目の「佐渡SEA TO SUMMIT®(シートゥー サミット)」が 開催される運びとなりました。

日本海に浮かぶ美しい自然とトキの舞う島を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、佐渡島の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

昨年は残念ながら悪天候で「SEA TO SUMMIT®」史上発のアクティビティ中止となりました。今年こそ、佐渡の大自然を参加者に満喫いただきたいと思います。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトをもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「Japan Eco Track(ジャパン エコトラック)」を全国各地に向けて提案しております。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた佐渡島を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海·里·山 —。

「SEA TO SUMMIT®」では、人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



大会長 佐渡市長

トキと共生する環境にやさしい島を舞台に「佐渡 SEA TO SUMMIT®2016」を全国各地から参加選手をお迎えして開催できますことを、佐渡市民を代表して感謝申し上げ、心から歓迎いたします。

佐渡では国内最長距離の大会であります「佐渡国際トライアスロン大会」をはじめとして、豊かな自然環境と島の特性を活かした日本一のスポーツアイランドを目指し各種スポーツイベントを展開しております。各大会への参加者も年々、増えており、全国からお越しいただく参加者の皆様の情熱やエネルギーを島全体に活かして、より一層の充実を図り、佐渡の活性化に繋げていきたいと考えているところです。

参加者の皆様にはこの「SEA TO SUMMIT®」を通じて、島の雄大な自然や多種多様な文化など、佐渡の魅力を余すことなく感じていただければ幸いです。

最後に、本大会をサポートしてくださいますボランティアの皆様、ご協賛の皆様、そして大会関係者の皆様のご支援 ご協力に感謝申し上げ、挨拶といたします。



実行委員長 佐渡市総合政策監 **池町 円**

佐渡市は「トキの舞う美しい島」「環境の島・エコアイランド」「スポーツの島」を共通のテーマとして、環境と自然に優しいスポーツイベントを開催しています。そのイベントの一つである「佐渡 SEA TO SUMMIT®2016」に、ご参加くださり心から感謝申し上げます。昨年は荒天により、残念ながら大会2日目の部がやむなく中止となりました。今年は天候に恵まれ、無事に全日程が終了できることを願っています。

1日目の環境シンポジウムでは、環境省大臣官房審議官の中井徳太郎様から「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」と題して基調講演をいただきます。また、4名のパネリストの皆様からは「佐渡の自然環境を生かしたアウトドアの魅力について」語っていただきます。

2日目のアクティビティでは、海の水が澄んだ真野湾をカヤックで、世界文化遺産登録を目指す佐渡金山を経由し、大佐渡スカイラインをバイクで駆け登った後、山道をハイクするという魅力あるコースを楽しんでいただきます。フィニッシュ地点となる佐渡の最高峰、金北山(1,172m)の頂上では、佐渡全体が俯瞰でき、佐渡の自然のダイナミックさと奥深さを存分に満喫できるのではないかと思います。

結びになりますが、大会を支えてくださっているボランティアの皆様、スポンサーの皆様並びに諸関係機関の皆様方にお礼を申し上げ、挨拶といたします。

佐渡 SEA TO SUMMIT。2016

開催要綱



後 援 観光庁、環境省関東地方環境事務所、新潟県

協 賛 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、ダイハツ工業株式会社

大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、株式会社日本HP、株式会社ウェザーニューズ、オリンパス株式会社、プロトレック、エクシリム、パーセプション、キャメルバック、ジェットボイル、バイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア(順不同)

大会期日 2016年6月25日 = 6月26日 =

会場 6月25日 アミューズメント佐渡(大会受付・開会式・環境シンポジウム)

6月26日 佐和田海水浴場(スタート/雨天決行)

【海のステージ(カヤック)】佐和田海水浴場→佐和田海水浴場(約5km) 【里のステージ(自転車)】佐和田海水浴場→佐渡金山→白雲台(約25km)

【山のステージ(ハイク)】白雲台→金北山頂上(約4.5km)

アミューズメント佐渡(表彰式・閉会式)

定 員 先着100組 もしくは 300名(募集組数に達し次第、受付を終了します)

参加費 [シングルの部] 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)

[チームの部] 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数

※参加費には[環境保全協力金¥500][傷害保険料]を含む

参加資格 ●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上

●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む/SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方

●大会事務局から大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。

※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。

※年齢は大会当日を基準とします。

程 6月25日 🛳

【会場】アミューズメント佐渡

14:00~15:45 大会受付

カヤック&自転車搬入

(佐和田海水浴場)

16:00~16:10 開会式

16:10~16:30 演奏披露 鼓童

16:30~18:30 基調講演

環境シンポジウム(→詳細P.6)

18:30~18:45 大会説明

6月26日 🖪

【会場】佐和田海水浴場

5:00~6:30 カヤック&自転車搬入、登山装備預かり

(佐和田海水浴場駐車場)

6:30~ 参加者集合

7:00~ 大会スタート

【会場】アミューズメント佐渡

13:00~ 閉会式会場オープン

15:00~ 表彰式·閉会式·参加者集合写真撮影

16:30 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時刻

- ■12:00までにハイクスタート(約30km地点)
- ●13:30までに金北山山頂に到着すること

※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

シャトルバス 白雲台 ▶ 佐和田海水浴場 随時運行

2

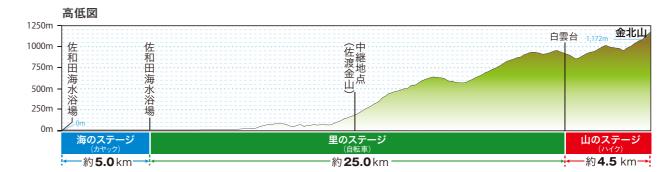
6月26日 🗐

SEA TO SUMMIT

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなども ご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、 ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 Pをご利用ください。





※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

方会開 16:00~16:10

16:10~16:30 演奏披露 鼓童 (齊藤栄一/前田剛史/井戸こはる/宮城紘司)





太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見いだし、現代への再創造を試みる集団。 打ち手によってたたき出される響きは、聴く者の身体に強く働きかける。1981年、ベルリン芸術祭 でデビュー。1年の1/3を海外、1/3を国内、1/3を本拠地・佐渡島で過ごし、これまでに47か国で 5.600回を越える公演を行う。異ジャンルのアーティストとの共演、世界の主要な国際芸術祭、 映画音楽等へ多数参加。2012年から歌舞伎俳優・坂東玉三郎を芸術監督に招聘。2016年、 鼓童創立35周年を迎える。1997年には財団法人鼓童文化財団を設立。2011年11月1日から 公益財団法人として活動している。

16:30~17:30 基調講演 中井 徳太郎 (環境省大臣官房審議官)

「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」



中井徳太郎環境省大臣官房審議官

Tokutaro Nakai

東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。主計局主査(農林水産係)などを経験し、富山県に出向。生活環境 部長などを勤め、日本海学の確立・普及に携わる。2010年財務省主計官(農林水産省担当)。東日本大震災 後の2011年7月の異動で環境省に。会計課長、秘書課長、大臣官房審議官(総合環境政策局担当)を経て、 現在、大臣官房審議官(総括担当)。

17:40~18:30 パネルディスカッション

「佐渡の自然環境を活かしたアウトドアの魅力について

パネリスト



仲川純子 Junko Nakagawa

一般社団法人 佐渡生きもの語り研究所 理事長

山形県出身。結婚後佐渡へ移住、トキの森公園の 資料展示館に勤務したことをきっかけにトキの保護 活動に関わるようになる。トキの保護活動を通じて、 佐渡の自然や農業を大切にしたいと感じ、平成23 年に佐渡生きもの語り研究所を設立。現在は研究 所のスタッフや地元の農家と共に環境教育や生き ものを育む農法の善及などに取り組んでいる。



塚本理一郎

Riichiro Tsukamoto 佐渡山歩ガイドクラブ

佐渡市出身。駅伝選手として県外の大学へ進学、 卒業後はワーキングホリデーを利用してドイツへ1年 間滞在。帰国後、実家の「塚本こうじ屋」にて、糀味 噌造りに励みながら、春の登山シーズンにはトレッキ ングガイドとして主に島外からの登山客を案内してい る。昨年からの楽しみは4歳になった長男と一緒に 佐渡の川をトレッキングすること。



大場幸恵 Yukie Ooba

farmer おおば

佐渡市出身。高校卒業後、鼓童文化財団研修所に 入所し、研修修了後は佐渡太鼓体験交流館に勤 務。その後、島外で生活した後、2012年に佐渡へ 帰郷。翌年から農業の分野へ進み、3年間の農業 研修を経て、2016年に独立就農。現在はおけさ柿 の栽培を行うなど、地域の担い手となれるよう日々 活動している。

モデレーター



6

仲川希良 ファッションモデル/フィールドナビゲーター

1984年埼玉県生まれ。子どもの頃から自然の中で過ごすことが好きで、 山登り歴は6年。モデルとしてファッション誌で活躍するほか、テレビ・ ラジオなど幅広いメディアで自らが感じた自然の魅力を伝えている。



【所在地】 T952-1324 新潟県佐渡市中原234-1 [TEL] 0259-52-2001 【アクセス】 佐渡汽船両津港からバス 「本線相川行き」(約40分)→ 「佐和田バスステーション」

下車、徒歩5分



18:30~18:45 大会説明

mont-bell

株式会社モンベル

http://www.montbell.jp/

総合アウトドア 田品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」「LIGHT & FAST®」をコンセプト に、高機能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・ 卸・販売を行っています。



大山ハム株式会社

http://daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会 9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を 中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを 食卓にお届けします。



株式会社日本HP

http://www8.hp.com/

日本ヒューレット・パッカードはグローバルHPの一員として 日本のお客さまに満足していただける製品とサービスを 提供して参ります。



プロトレック

http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウト ドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続け る時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をプロト レックがサポートします。



キャメルバック

http://www.camelbak.jp/

キャメルバックはハイドレーション・システムのパイオニア。 25年以上にわたり、ハイドレーション・システム技術の 最先端を担ってきました。世界シェアNo.1ブランドとして 広く知られ、革新的なアイテムを多数リリースしています。



ヘリノックス

http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した 超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新 的なアイテムを生み出すアウトドア・ファーニチャーのブラ ンドです。



日本ゴア株式会社

http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材 GORE-TEX®ファブリクスの製造メーカー。GORE-TEX® プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウドトアでの 活動をより快適なものにします。



ダイハツ工業株式会社

http://www.daihatsu.co.jp/

自動車メーカー。1907年の創業以来、「世界中の人々 に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。 2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型 軽自動車「WAKE」を発売。

MEDALIST

アリスト販売株式会社

http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年

以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1 ℓで

梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラル

OLYMPUS

オリンパス株式会社

http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境

下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも

「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させて

など40種類の成分を配合しています。

Vixen

株式会社ビクセン

http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、 ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ 越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人 に楽しんでいただきたいと願っています。



株式会社ウェザーニューズ

http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ 「ウェザーニュースタッチ」や24時間お天気情報番組 「SOLiVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などに よる災害リスクをいち早くお伝えします。

EXILIM

エクシリム

http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニター つきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした 独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズや ウォンツに応えます。



いただきます。

m perception

パーセプション

http://www.perceptionkayaks.com/

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシング カヤック、ツーリングカヤックに至るまで、最高の素材を 使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりに こだわっています。

(1) BioLite

バイオライト

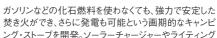
http://www.biolitestove.jp/



ジェットボイル

http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具 ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高い ストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな 製品を生み出しています。



焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピ ング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティング グッズなど、電気の力でアウトドアをもっと快適にします。

【協力団体】

佐渡海上保安署、航空自衛隊佐渡分屯基地、 佐渡西警察署、佐渡市消防本部、佐渡ライフ セービングクラブ

【実行委員会】

新潟県、佐渡市、佐渡汽船株式会社、一般社団法 人佐渡観光協会、佐渡連合商工会、公益財団法人 鼓童文化財団、佐渡山岳会、佐渡トレッキング 協会、小木ダイビングセンター、株式会社モンベル

humangear

ヒューマンギア

http://www.humangear.com/

「ゴーバイト」や「ゴートゥーブ」など、アウトドアやトラベル・ シーンを快適にする、シリコーン製容器や、丈夫で軽量な カトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、 アメリカ発のブランドです。